

○平成22年度（下期分）あおり農商工連携ファンド助成対象事業

平成22年7月1日から8月2日まで募集したところ、9件の応募があり、審査委員会での厳正な審査の結果、下記の7件の助成対象事業を決定しました。

(1) 経営革新助成事業

No.	事業名	事業内容	平成22年度 助成予定額 (申請総事業額) (千円)	申請者名
1	空ウニ陸上蓄養システムの開発及び新ビジネスモデルの構築事業	大間産空ウニの商品化及び販路開拓 ・陸上蓄養システムの開発 ・蓄養による空ウニの品質向上の検討 ・空ウニの商品化及び販路開拓	1,145 (3,240)	大間養殖振興会 あいかた(弘前市)、竹内薫(大間町)
2	黒石産完熟りんご100%を原材料にしたアップルワインの新商品開発及び販路開拓事業	黒石りんごを用いたワイン産業の活性化 ・品種アルコール度数の異なる商品の開発 ・ワイン製造工程及び品質管理技術の確立 ・開発商品のテストマーケティング及び販路開拓	2,306 (10,690)	特定非営利活動法人くろいし・ふるさと・りんご村、津軽山形りんごの会(黒石市)
3	輸出りんご向け褐変防止剤(消石灰剤)の販路開拓事業	青森県産りんごの品質向上による輸出の促進 ・県産輸出りんごの品質維持のための消石灰剤使用の普及活動 ・消石灰剤使用に関するデータ収集及びアンケート調査	527 (1,055)	弘果総合研究開発株式会社、青森りんごTS導入協議会(弘前市)
4	農産物等県産の食デザイン発信拠点開発事業	青森県産新たな食デザイン発信拠点の創出 ・産直マルシェ型ショップの開設 ・レシピ開発型カフェの創出 ・木工技術を活用したデザイン性を備えた家具、食器、グッズの開発	1,850 (7,705)	合同会社 teco LLC(青森市)、Easy Living(青森市)、豊川農園(十和田市)
5	青森県産ラズベリーを使った商品化及び開発事業	県産ラズベリーを用いたリキュールの開発 ・ラズベリー含有リキュールの開発 ・開発したリキュールのモニタリング ・開発したリキュールを活用したレシピ作成	666 (1,997)	尾野勝、有限会社社長内酒造店(つがる市)
6	りんごペクチン・セラミドの製造と販売に関する事業	りんごペクチン及びセラミドの商品化 ・ペクチン、セラミドの精製方法の開発及び評価 ・量産化のためのスケールアップ実験 ・りんごセラミド新規機能性の開発	1,292 (2,584)	日本ハルマ株式会社、山野りんご株式会社、弘前りんご株式会社(弘前市)

(2) 経営革新支援機関助成事業

No.	事業名	事業内容	平成22年度 助成予定額 (申請総事業額) (千円)	申請者名
1	青森市の特産品「カシス」商品開発プロジェクト支援事業	「カシス」の普及及び商品開発の支援 ・差別化戦略に基づく商品開発の指導助言 ・商品開発のための技術習得の助言 ・開発商品の市場参入に向けた指導助言	1,000 (1,016)	公立大学法人青森公立大学(青森市)

※助成予定額は、今後の精査により変更することがある。